

## 2016年第1四半期 連結決算概要 (IFRS)

中外製薬株式会社  
執行役員 財務経理部長  
板垣 利明

2016.4.22



## 将来見通し

本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び展望に関する将来見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。

実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

注:本資料の数値は億円未満を四捨五入して表示  
増減、%は億円単位で表示された数字で計算



## 2016年第1四半期 連結決算概要

- 売上収益 1,199億円(前年同期比 +28億円,+2.4%)
  - 国内製商品(タミフルを除く):新製品や主力品の順調な成長により増加 (同 +39億円,+4.6%)
  - 海外製商品:輸出価格の低下等によるアクテムラ輸出の減少 (同 ▲20億円,▲8.8%)
  - ロイヤルティ及びその他の営業収入:アクテムラ関連収入の増加等 (同 +6億円,+16.2%)
  
- 原価・経費(Coreベース)
  - 売上原価:円安及びアクテムラ輸出価格の低下などにより製商品原価率が悪化  
(同 +2.1%ポイント:50.6%→52.7%)
  - 経費:開発テーマの進展に伴う研究開発費の増加を主要因とし、経費全体で微増  
(同 +4億円,+1.0%)
  
- 損益
  - IFRS実績:
 

営業利益	201億円(同 ▲6億円,▲2.9%)
四半期利益	147億円(同 ▲1億円,▲0.7%)
  - Core実績:
 

営業利益	204億円(同 ▲11億円,▲5.1%)
四半期利益	149億円(同 ▲4億円,▲2.6%)
EPS	26.94円(同 ▲0.60円,▲2.2%)



Roche ロシュ グループ

## IFRS実績及びCore実績 1-3月実績

【億円】	IFRS実績	Non-Core調整		Core実績
	2016年 1-3月	無形資産	その他	2016年 1-3月
売上収益	1,199			1,199
製商品売上高	1,156			1,156
ロイヤルティ及び その他の営業収入	43			43
売上原価	▲ 612	+3		▲ 609
売上総利益	587	+3		590
経費計	▲ 387	+1		▲ 386
販売費	▲ 166	+0		▲ 165
研究開発費	▲ 193	+0		▲ 192
一般管理費等	▲ 28			▲ 28
営業利益	201	+4		204
金融費用	▲ 0			▲ 0
その他の金融収入(支出)	1			1
税引前四半期利益	201	+4		205
法人所得税	▲ 54	▲ 1		▲ 56
四半期利益	147	+2		149
当社の株主持分	145	+2		147
非支配持分	2			2

### Non-Core 調整

- 無形資産
  - 償却費 : +4億円
  - 減損損失 : なし
- その他
  - 環境対策費用 : なし

### Core四半期利益の帰属

当社の株主持分 147 億円 (A)

### 希薄化効果後

加重平均普通株式数 547 百万株 (B)

Core EPS 26.94 円 (A)/(B)

前年同期比 Core

2016年第1四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

## 損益の概要 1-3月実績

【億円】	2015年1-3月		2016年1-3月		増減	
	対売上収益		対売上収益			
売上収益	1,171		1,199		+28	+2.4%
製商品売上高	1,134		1,156		+22	+1.9%
タミフルを除く	1,067		1,086		+19	+1.8%
国内	839		878		+39	+4.6%
ロシュ向け輸出	180		165		▲15	▲8.3%
その他海外	48		43		▲5	▲10.4%
タミフル	67		70		+3	+4.5%
通常	67		70		+3	+4.5%
行政備蓄等	0		0		0	0.0%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	37		43		+6	+16.2%
売上原価	▲ 574	49.0%	▲ 609	50.8%	▲35	+6.1%
売上総利益	597	51.0%	590	49.2%	▲7	▲1.2%
経費計	▲ 382	32.6%	▲ 386	32.2%	▲4	+1.0%
営業利益	215	18.4%	204	17.0%	▲11	▲5.1%
金融費用	▲ 0		▲ 0		0	0.0%
その他の金融収入(支出)	5		1		▲4	▲80.0%
法人所得税	▲ 66		▲ 56		+10	▲15.2%
四半期利益	153	13.1%	149	12.4%	▲4	▲2.6%
EPS (円)	27.54		26.94		▲0.60	▲2.2%

### 【主な増減】

ロイヤルティ及びその他の営業収入  
+6億円  
アクテムラ関連収入の増加等

その他の金融収入(支出) ▲4億円  
為替差損益 +18億円  
デリバティブ(為替予約)損益 ▲21億円

### 製商品原価率

2015年1-3月	2016年1-3月
50.6%	52.7%

### 期中市場平均レート

	2015年 1-3月	2016年 1-3月
1CHF	124.98円	116.14円
1EUR	134.38円	127.29円
1USD	119.15円	115.43円
1SGD	87.88円	82.22円

前年同期比

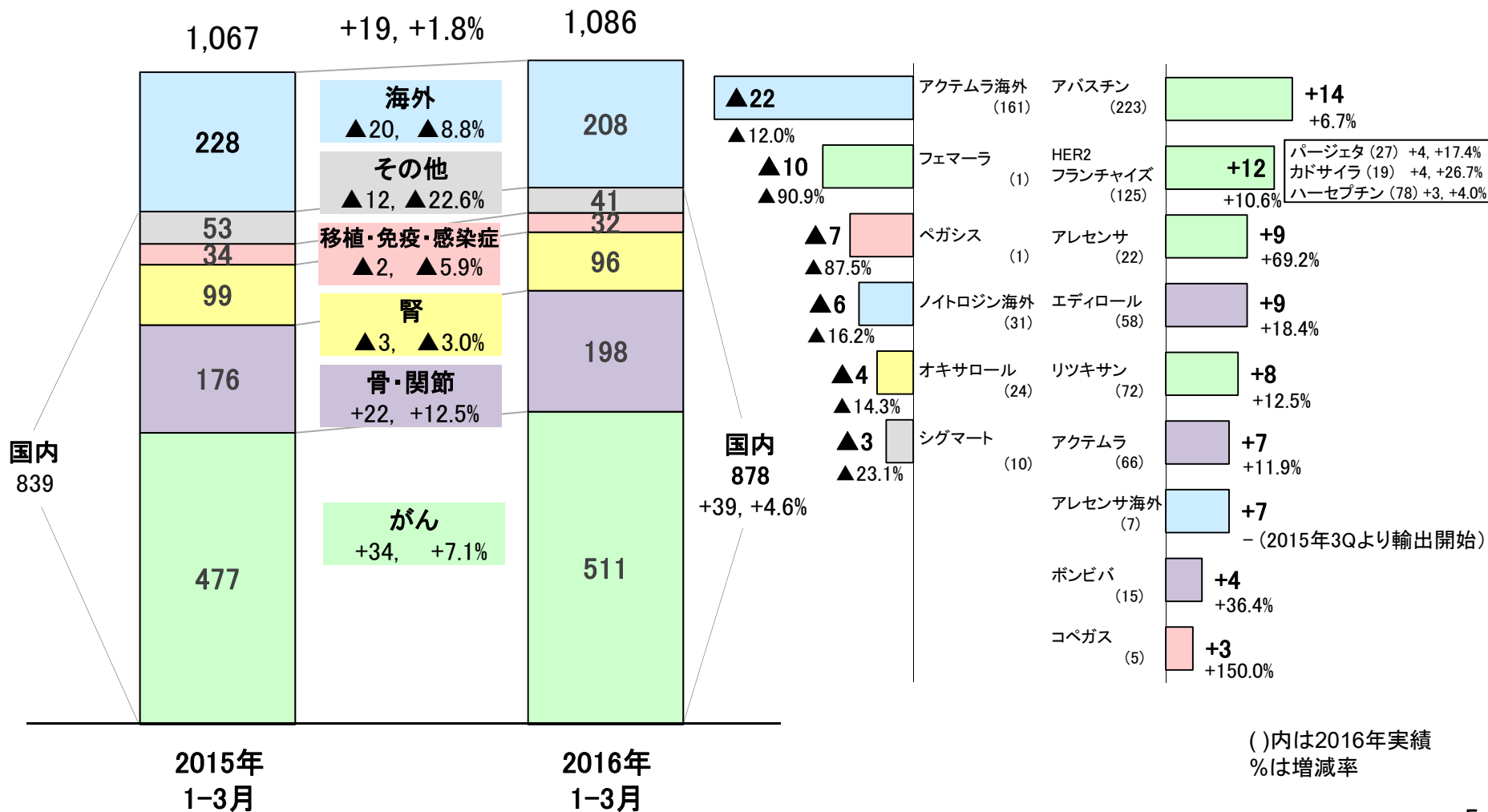
# 製商品売上高(タミフルを除く)の増減内訳 1-3月実績



領域別売上高の比較

主な製商品売上高の増減

【億円】



( )内は2016年実績  
%は増減率



# タミフルの売上状況

【億円】		決算期売上													予想		シーズン 売上
		2010年12月期		2011年12月期		2012年12月期		2013年12月期		2014年12月期		2015年12月期		2016年12月期			
		1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-3月	4-12月		
通常	2009-10	14															266
	2010-11		2	41													43
	2011-12				13	78											91
	2012-13						24	82									106
	2013-14								19	70							90
	2014-15										58	67					126
	2015-16												15	70			85
	2016-17														6		-
通常	16	(▲346)	54	(+38)	102	(+48)	101	(▲1)	129	(+28)	82	(▲47)	76	(▲6)			
行政 備蓄等	2009-10	106															362
	2010-11		59	5													64
	2011-12				28	4											32
	2012-13						15	8									23
	2013-14								1	1							2
	2014-15										1	0					1
	2015-16												0	0			0
	2016-17														10		-
行政備蓄等	166	(▲234)	33	(▲133)	19	(▲14)	9	(▲10)	2	(▲7)	0	(▲2)	10	(+10)			
合計	120	61	46	41	81	39	90	20	71	59	67	15	70	16			
	182	(▲580)	87	(▲95)	120	(+33)	110	(▲10)	130	(+20)	82	(▲48)	86	(+4)			

( )内は前期比

前年同期比 Core

2016年第1四半期 連結決算概要

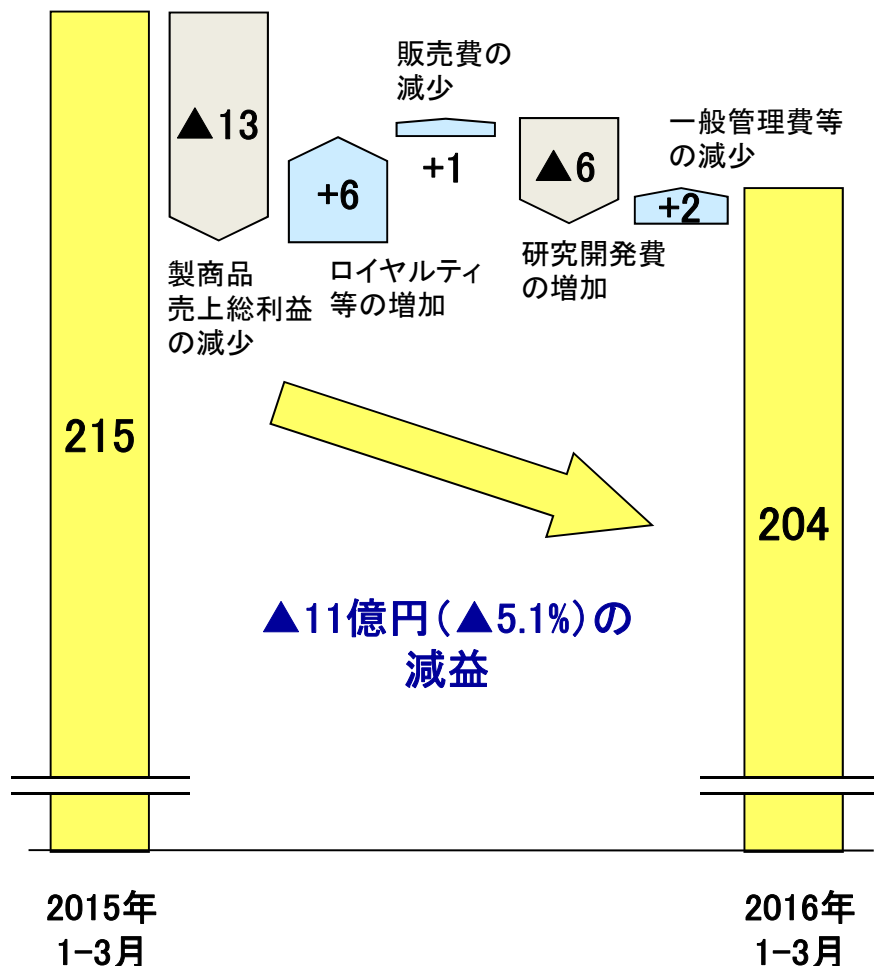
すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

# 営業利益の増減内訳 1-3月実績

【億円】



【億円】	2015年 1-3月	2016年 1-3月	増減
売上収益	1,171	1,199	+28
売上原価	▲ 574	▲ 609	▲35
売上総利益	597	590	▲7
うち製商品	560	547	▲13
ロイヤルティ等	37	43	+6
販売費	▲ 166	▲ 165	+1
研究開発費	▲ 186	▲ 192	▲6
一般管理費等	▲ 30	▲ 28	+2
営業利益	215	204	▲11

製商品売上総利益の減少	▲13億円
円安及びアクテムラ輸出価格の低下などによる製商品原価率の悪化	
ロイヤルティ及びその他の営業収入の増加	+6億円
販売費の減少	+1億円
研究開発費の増加	▲6億円
自社開発テーマの進展 等	
一般管理費等の減少	+2億円



予想比 Core

2016年第1四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

## 損益の進捗 1-3月実績

【億円】	実績		期初公表	2015年 進捗率*
	2016年 1-3月	2016年 1-12月	進捗率	
売上収益	1,199	4,950	24.2%	23.5%
製商品売上高	1,156	4,754	24.3%	24.2%
タミフルを除く	1,086	4,668	23.3%	23.2%
国内	878	3,790	23.2%	22.2%
ロシュ向け輸出	165	705	23.4%	28.5%
その他海外	43	173	24.9%	25.1%
タミフル	70	86	81.4%	81.7%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	43	196	21.9%	12.2%
売上原価	▲ 609	▲ 2,540	24.0%	24.0%
売上総利益	590	2,410	24.5%	23.0%
経費計	▲ 386	▲ 1,700	22.7%	22.6%
営業利益	204	710	28.7%	23.7%
EPS (円)	26.94	92.54	29.1%	23.7%

\*1-3月実績の通期実績に対する進捗率

予想比 Core

2016年第1四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

## 製商品売上高の進捗(タミフルを除く) 1-3月実績

【億円】	実績		期初公表	2015年
	2016年 1-3月	2016年 1-12月	進捗率	進捗率*
<b>タミフルを除く製商品売上高</b>	<b>1,086</b>	<b>4,668</b>	<b>23.3%</b>	<b>23.2%</b>
<b>国内</b>	<b>878</b>	<b>3,790</b>	<b>23.2%</b>	<b>22.2%</b>
<b>がん領域</b>	<b>511</b>	<b>2,203</b>	<b>23.2%</b>	<b>22.1%</b>
アバスタチン	223	934	23.9%	22.3%
HER2フランチャイズ	125	539	23.2%	22.3%
ハーセプチン	78	349	22.3%	22.9%
パージェタ	27	113	23.9%	21.7%
カドサイラ	19	76	25.0%	20.5%
ゼロータ	29	126	23.0%	23.4%
タルセバ	25	125	20.0%	21.6%
アレセンサ	22	96	22.9%	16.3%
<b>骨・関節領域</b>	<b>198</b>	<b>858</b>	<b>23.1%</b>	<b>22.2%</b>
アクテムラ	66	297	22.2%	22.0%
エディロール	58	256	22.7%	21.2%
ボンビバ	15	77	19.5%	20.4%
<b>腎領域</b>	<b>96</b>	<b>408</b>	<b>23.5%</b>	<b>21.8%</b>
ミルセラ	53	237	22.4%	21.0%
オキサロール	24	92	26.1%	21.7%
エボジン	12	53	22.6%	23.7%
<b>移植・免疫・感染症領域</b>	<b>32</b>	<b>141</b>	<b>22.7%</b>	<b>21.4%</b>
セルセプト	17	81	21.0%	22.9%
コペガス	5	15	33.3%	6.9%
ペガシス	1	9	11.1%	42.1%
<b>その他の領域</b>	<b>41</b>	<b>180</b>	<b>22.8%</b>	<b>24.4%</b>
<b>海外</b>	<b>208</b>	<b>878</b>	<b>23.7%</b>	<b>27.7%</b>
ロシュ向け輸出	<b>165</b>	<b>705</b>	<b>23.4%</b>	<b>28.5%</b>
アクテムラ	<b>158</b>	<b>680</b>	<b>23.2%</b>	<b>28.8%</b>
アレセンサ	<b>7</b>	<b>25</b>	<b>28.0%</b>	<b>-</b>
その他海外	<b>43</b>	<b>173</b>	<b>24.9%</b>	<b>25.1%</b>

\*1-3月実績の通期実績に対する進捗率

予想比 Core

# 為替変動の影響について

2016年第1四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



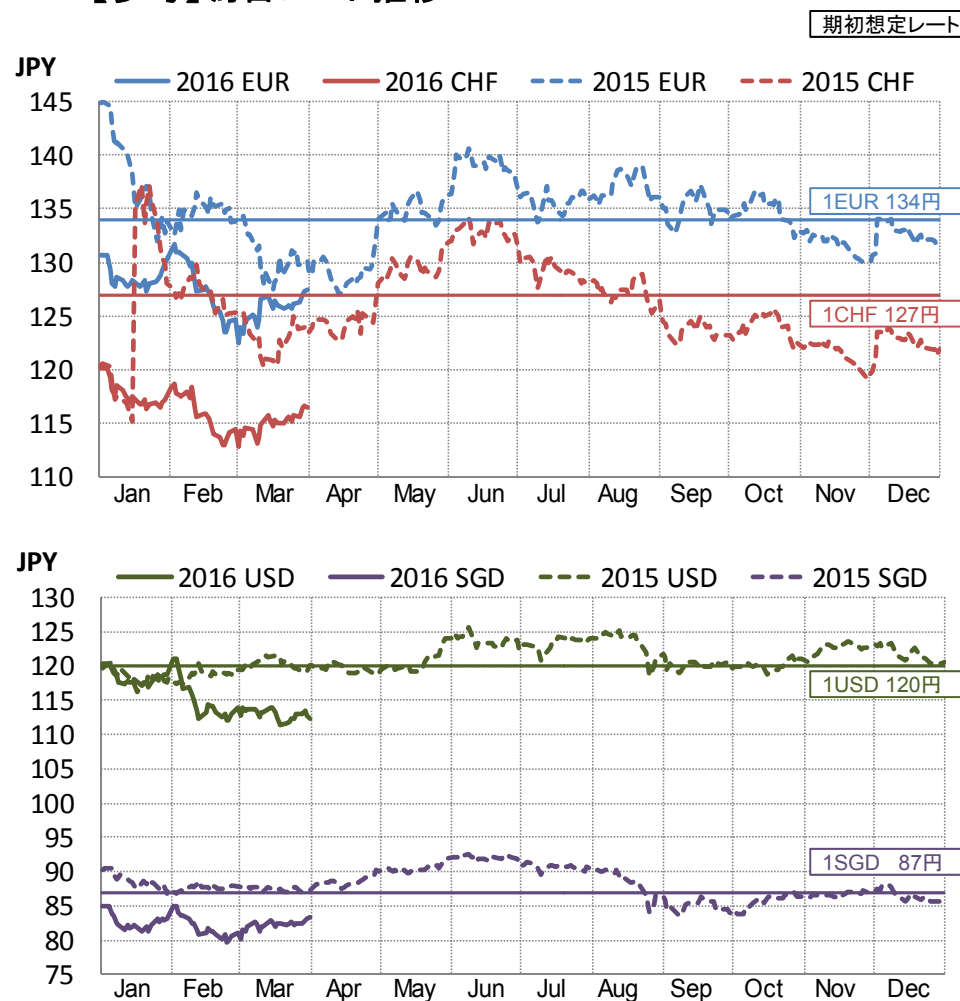
Roche ロシュ グループ

2016年1-3月 想定レート対比影響額	
売上収益	<b>▲4億円</b>
	製商品売上高 ▲2億円 ロイヤルティ及び ▲2億円 その他の営業収入
売上原価・経費	売上原価 +3億円 経費 +3億円
営業利益	<b>+2億円</b>

実績/想定レート*	2015年 1-3月実績	2016年 期初想定	2016年 1-3月実績
1CHF	124.98円	127.00円	116.14円
1EUR	134.38円	134.00円	127.29円
1USD	119.15円	120.00円	115.43円
1SGD	87.88円	87.00円	82.22円

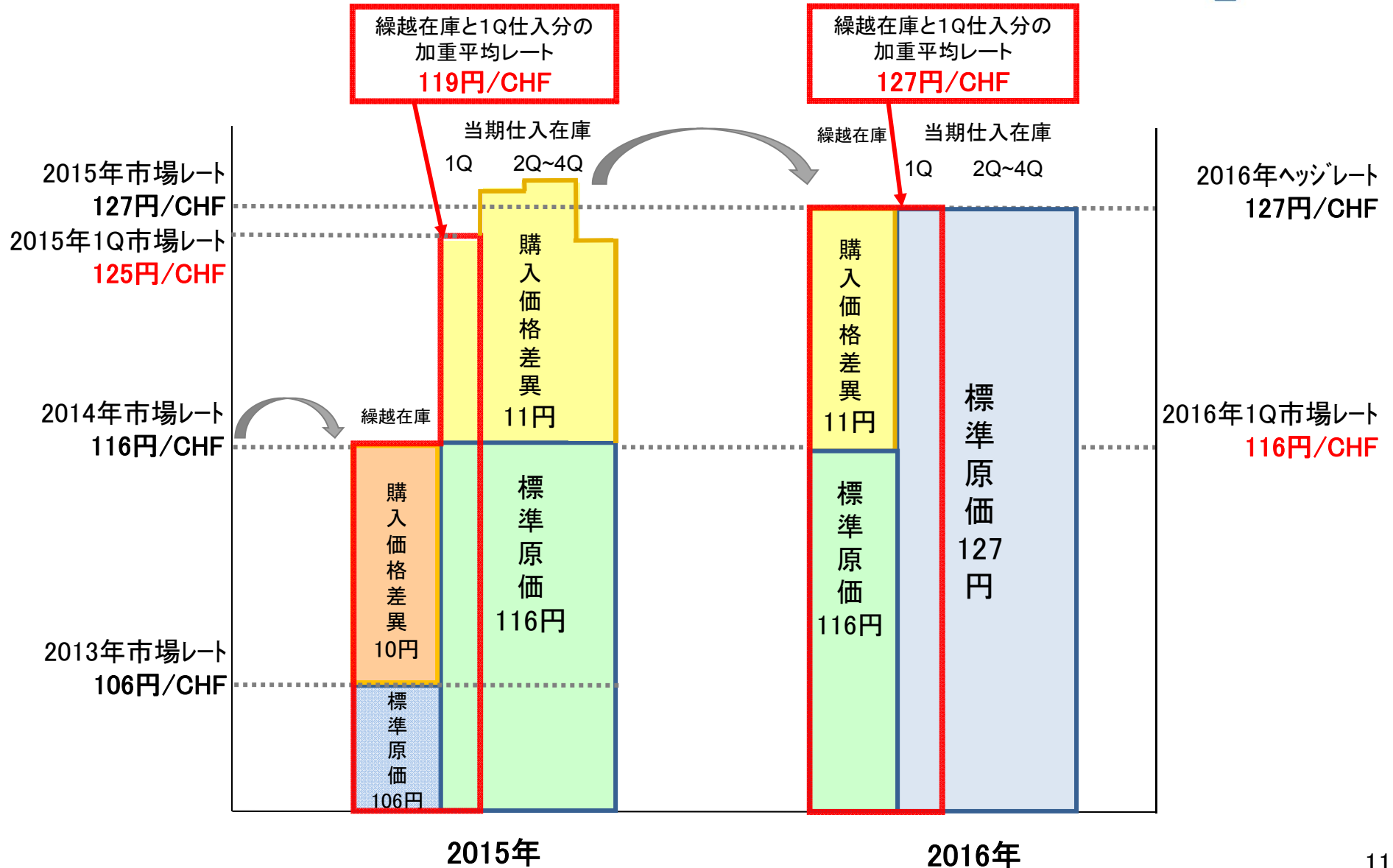
\*実績は期中市場平均

## 【参考】為替レート推移





# 売上原価における為替影響 (注) 図・数値はイメージ



## 開発パイプラインの状況

中外製薬株式会社  
参与 プロジェクト・ライフサイクル マネジメント副ユニット長  
R&Dポートフォリオ部長  
渡邊 稔

2016.4.22

# オンコロジー領域 開発パイプライン(2016年4月22日現在)

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
がん	<p><b>CKI27 (RG7304) (国内 / 海外)</b> - 固形がん</p> <p><b>RG7596 / polatuzumab vedotin</b> - 非ホジキンリンパ腫</p> <p><b>RG7604 / taselisib</b> - 固形がん</p> <p><b>RG7440 / ipatasertib</b> - 固形がん</p>	<p><b>GC33 (RG7686)</b> <b>/ codrituzumab</b> - 肝がん</p>	<p><b>AF802 (RG7853)</b> <b>/ Alecensa (海外)</b> - 非小細胞肺がん(1L)</p> <p><b>RG1273 / Perjeta</b> - 乳がん (アジュバント) - 胃がん</p> <p><b>RG3502 / Kadcyra</b> - 乳がん (アジュバント)</p> <p><b>GA101 (RG7159)</b> <b>/ obinutuzumab</b> - 中高悪性度非ホジキンリンパ腫 - 低悪性度非ホジキンリンパ腫</p> <p><b>RG7446 / atezolizumab</b> - 非小細胞肺がん - 非小細胞肺がん (アジュバント) - 膀胱がん - 筋層浸潤膀胱がん (アジュバント) - 腎細胞がん</p> <p><b>RG435 / Avastin</b> - 腎細胞がん</p>	<p><b>RG435 / Avastin</b> - 子宮頸がん</p> <p><b>AF802 (RG7853) / Alecensa(欧州)</b> - 非小細胞肺がん (クリゾチニブ後)</p>

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています

オレンジ: 自社品  
★: 2016/1/28からの変更点

# プライマリー領域 開発パイプライン(2016年4月22日現在)

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
骨・関節			ED-71 / Ediolol (中国) - 骨粗鬆症	
腎	EOS789 - 高リン血症			
自己免疫疾患			MRA / Actemra - 大型血管炎 - 巨細胞性動脈炎 (海外) - 全身性強皮症 SA237 - 視神経脊髄炎 ★	
中枢神経	RG1662 / basmisanil - ダウン症者における 知的能力の改善		RG1450 / gantenerumab - アルツハイマー病	
その他	PCO371 (海外) - 副甲状腺機能低下症	RG3637 / lebrikizumab - 特発性肺線維症 CIM331 / nemolizumab - アトピー性皮膚炎 ★ - 透析そう痒症 URC102 (韓国) - 痛風	RG3637 / lebrikizumab - 気管支喘息 ACE910 (RG6013) / emicizumab - 血友病A	

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています

オレンジ: 自社品

★: 2016/1/28からの変更点

★: 中外主導の国際共同治験

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

# 開発の状況

導入品

## RG484 / ボンビバ®錠

### 骨粗鬆症

### 2016年4月 発売





## その他の進捗

導入品

**RG340 / ゼローダ®**  
直腸癌における補助化学療法  
2016年3月 公知申請

自社品

**MRA / アクテムラ®**  
全身性強皮症  
2016年3月 希少疾病用医薬品指定

自社品

**マーデュオックス®軟膏**  
尋常性乾癬(配合外用剤)  
2016年3月 承認

## 学会発表／試験成績



自社品

### AF802 / アレセンサ®

2016年2月 J-ALEX試験(国内P3)早期有効中止

クリゾチニブに対し主要評価項目(無増悪生存期間)を有意に延長

2016年6月 American Society of Clinical Oncologyにて詳細データを発表予定

導入品

### RG3637 / lebrikizumab

2016年2月 重症喘息に対する国際共同P3トップライン成績発表

同一デザインの2試験中、1本目は主要評価項目を達成、2本目は未達

自社品

### CIM331 / nemolizumab

2016年3月 アトピー性皮膚炎に対する国際共同P2試験成績を

The American Academy of Dermatologyにて発表

12週時の有効性および忍容性を確認

導入品

### Aplidin® (PharmaMar社)

2016年4月 多発性骨髄腫に対する国際共同P3トップライン成績発表

主要評価項目を達成

# 今後の申請予定 (PoC取得済開発品・製品)

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



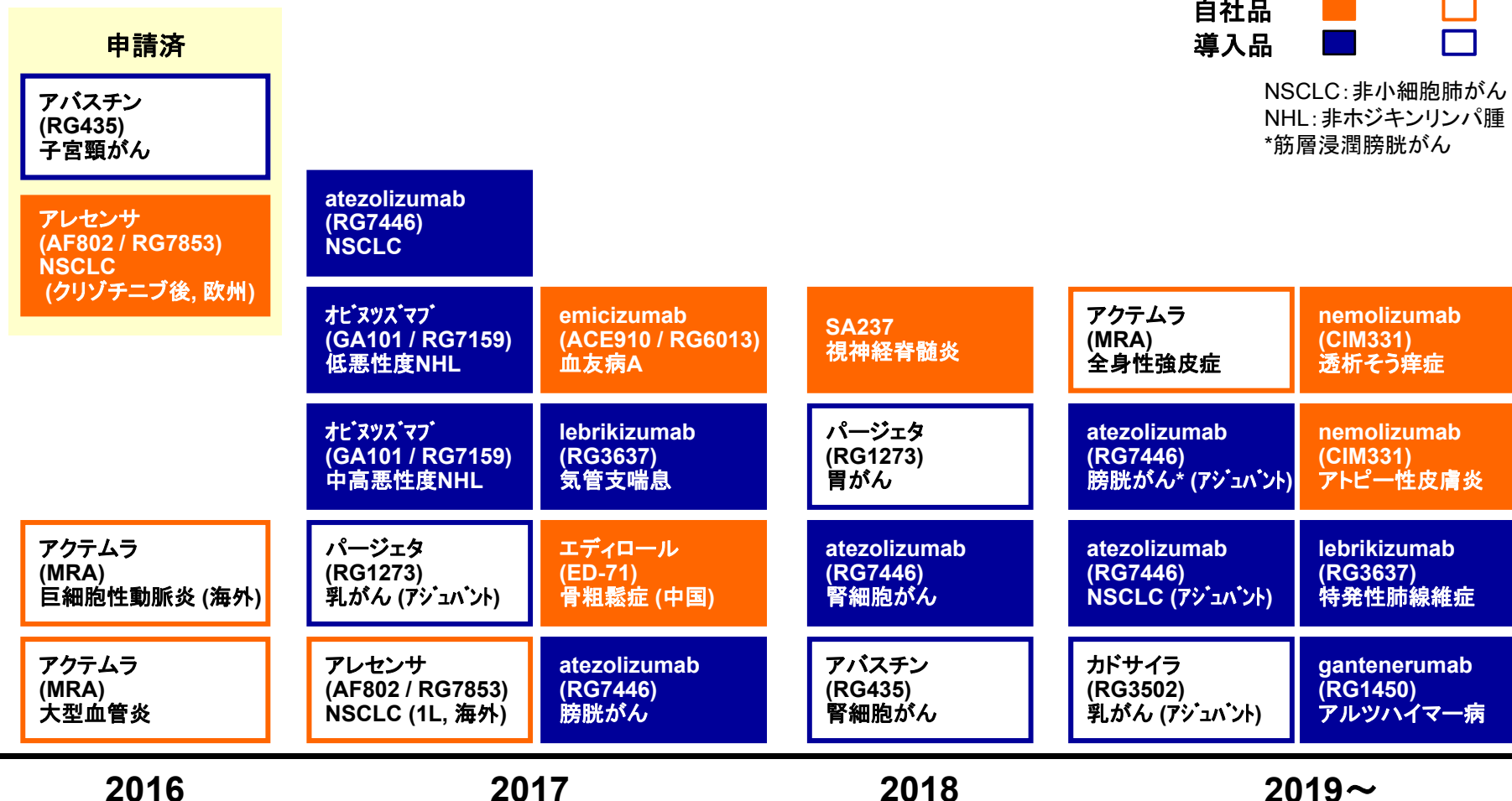
Roche ロシュグループ

新規 適応拡大

自社品 導入品

■ ■ □ □

NSCLC: 非小細胞肺がん  
NHL: 非ホジキンリンパ腫  
\*筋層浸潤膀胱がん



# お問い合わせ先：広報IR部

報道関係者の皆様：  
メディアリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0881

e-mail : [pr@chugai-pharm.co.jp](mailto:pr@chugai-pharm.co.jp)

担当：原田、荒木、吉村、齋藤

投資家の皆様：  
インベスターリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0554

e-mail : [ir@chugai-pharm.co.jp](mailto:ir@chugai-pharm.co.jp)

担当：笹井、櫻井、清水、島村